

平成27年

第4回市議会定例会 議案第6号

平成27年度函館市病院事業会計補正予算(第2号)

第1条 平成27年度函館市病院事業会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

第2条 平成27年度函館市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収		入	
第1款 病院事業収益	20,139,188千円	△ 3,966千円	20,135,222千円
第1項 医業収益	17,391,628千円	△ 2,460千円	17,389,168千円
第3項 医業外収益	2,450,857千円	△ 1,506千円	2,449,351千円
支		出	
第1款 病院事業費用	20,424,953千円	△ 7,886千円	20,417,067千円
第3項 医業外費用	559,455千円	△ 7,886千円	551,569千円

第3条 予算第4条本文括弧書中「765,036千円」を「765,049千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収		入	
第1款 資本的収入	2,509,064千円	△ 66,600千円	2,442,464千円
第1項 企業債	1,625,700千円	△ 66,600千円	1,559,100千円
支		出	
第1款 資本的支出	3,274,100千円	△ 66,587千円	3,207,513千円
第1項 建設改良費	1,831,518千円	△ 66,587千円	1,764,931千円

第4条 予算第5条中「1,069,734千円」を「1,003,147千円」に、「368,781千円」を「302,194千円」に改める。

第5条 予算第11条を予算第12条とし、予算第7条から予算第10条までを1条ずつ繰り下げ、予算第6条中「1,625,700千円」を「1,559,100千円」に改め、同条を予算第7条とし、予算第5条の次に次の1条を加える。

(債務負担行為)

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
市立函館病院R I作業環境 測定業務委託料	平成28年度	2,035千円
市立函館恵山病院消防用 設備等定期点検業務委託料	平成28年度	821千円
市立函館南茅部病院し尿浄化槽 保守点検業務委託料	平成28年度	1,178千円

平成27年12月2日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

平成27年度函館市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 病院事業収益			20,139,188 ^{千円}	△ 3,966 ^{千円}	20,135,222 ^{千円}	
	1 医業収益		17,391,628	△ 2,460	17,389,168	
		4 他会計負担金	344,437	△ 2,460	341,977	一般会計負担金を補正
	3 医業外収益		2,450,857	△ 1,506	2,449,351	
		1 他会計負担金	948,282	△ 3,966	944,316	一般会計負担金を補正
		2 他市町負担金	45,412	2,460	47,872	北斗市ほか16町負担金を補正

支出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 病院事業費用			20,424,953 ^{千円}	△ 7,886 ^{千円}	20,417,067 ^{千円}	
	3 医業外費用		559,455	△ 7,886	551,569	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	390,851	△ 7,886	382,965	企業債利息を補正

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資本的収入			2,509,064 ^{千円}	△ 66,600 ^{千円}	2,442,464 ^{千円}	
	1 企業債		1,625,700	△ 66,600	1,559,100	
		1 企業債	1,625,700	△ 66,600	1,559,100	市立函館病院本棟整備事業費企業債「368,700千円」を「302,100千円」に改める。

支出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資本的支出			3,274,100 ^{千円}	△ 66,587 ^{千円}	3,207,513 ^{千円}	
	1 建設改良費		1,831,518	△ 66,587	1,764,931	
		1 施設整備事業費	368,781	△ 66,587	302,194	病院施設整備事業費「368,781千円」を「302,194千円」に改める。

平成27年度函館市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 283,750
減価償却費	1,496,028
固定資産除却費	19,270
長期前払消費税償却	94,315
貸倒引当金医業外繰入額	61,586
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,187
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	30,423
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,551
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	4,020
長期前受金戻入額	△ 976,289
支払利息	382,965
小計	849,306
利息の支払額	△ 382,965
未払消費税等の増減額	1,905
業務活動によるキャッシュ・フロー	468,246

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,703,257
国庫補助金等による収入	5,000
長期貸付金の貸付による支出	△ 42,600
長期貸付金の返還による収入	600
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	882,764
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 857,493

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	2,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 1,730,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,692,500
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,399,982
リース債務の返済による支出	△ 195,144
財務活動によるキャッシュ・フロー	367,374

資金増加額 (又は減少額)	△ 21,873
資金期首残高	107,761
資金期末残高	85,888

継 続 費 に 関 す る 調 書

款	項	事業名	全 体 計 画									前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 額	当 該 年 度			当 該 年 度 末			翌 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額	継 続 費 の 総 額 に 対 す る		備 考			
			年 度	年 割 額			左 の 財 源 内 訳							支 払 義 務			支 払 義 務				進 捗 率					
				年 割 額			企 業 債			自 己 資 金				支 払 義 務			支 払 義 務									
				補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額			補正後 の 額	補正前 の 額	補正額	補正後 の 額	補正前 の 額	補正額			補正後 の 額		補正前 の 額	補正額	補正後 の 額
1	資本的支出	1	建設改良費	市立函館病院 本棟整備事業	25	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	通次繰越 2,916千円	
					25	21,816		21,816	21,800		21,800	16		16	18,900		18,900				18,900		18,900	1.8	1.9	
					26	679,137		679,137	679,100		679,100	37		37			682,053				682,053		682,053	63.7	68.0	
					27	368,781	△ 66,587	302,194	368,700	△ 66,600	302,100	81		13	94			368,781	△ 66,587	302,194	368,781	△ 66,587	302,194	34.5	30.1	
					計	1,069,734	△ 66,587	1,003,147	1,069,600	△ 66,600	1,003,000	134		13	147	18,900	700,953	368,781	△ 66,587	302,194	1,069,734	△ 66,587	1,003,147	100.0	100.0	

債務負担行為に関する調書

(追加)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	自 己 資 金
市立函館病院R I 作業環境測定業務委託料	千円 2,035		千円	平成28年度	千円 2,035	千円 2,035
市立函館恵山病院消防用設備等定期点検業務委託料	821			平成28年度	821	821
市立函館南茅部病院し尿浄化槽保守点検業務委託料	1,178			平成28年度	1,178	1,178

平成27年度函館市病院事業会計予定貸借対照表（当年度分）

（平成28年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

	千円	
(1)有形固定資産	41,704,132	
減価償却累計額	<u>△ 22,954,881</u>	千円 18,749,251
(2)投資その他の資産		
イ 長期貸付金	141,600	
貸倒引当金	△ 86,538	
ロ 出 資 金	148	
ハ 長期前払消費税	<u>708,441</u>	
投資その他の資産合計		<u>763,651</u>
固定資産合計		千円 19,512,902

2 流 動 資 産

(1)現金預金		85,888
(2)未 収 金	2,995,993	
貸倒引当金	<u>△ 6,050</u>	2,989,943
(3)貯 蔵 品		41,819
(4)短期貸付金		<u>1,200</u>
流動資産合計		<u>3,118,850</u>
資産合計		<u><u>22,631,752</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1)企業債	19,606,771
(2)リース債務	146,978
(3)引 当 金	

イ退職給付引当金	千円 4,390,098	
引当金合計	千円 <u>4,390,098</u>	
固定負債合計		千円 24,143,847
4 流動負債		
(1)一時借入金	2,000,000	
(2)企業債	1,450,738	
(3)リース債務	155,206	
(4)未払金	2,311,004	
(5)前受金	9,511	
(6)引当金		
イ賞与引当金	408,541	
ロ法定福利費引当金	<u>77,118</u>	
引当金合計	485,659	
(7)その他流動負債	<u>61,033</u>	
流動負債合計		6,473,151
5 繰延収益		
長期前受金	5,307,437	
収益化累計額	<u>△ 4,114,462</u>	
繰延収益合計		<u>1,192,975</u>
負債合計		31,809,973
	資 本 の 部	
6 資本金		2,799,168
7 剰余金		
(1)資本剰余金	211,303	
(2)欠損金		
イ当年度未処理欠損金	<u>12,188,692</u>	

欠 損 金 合 計	千円 <u>12,188,692</u>	
剰 余 金 合 計		千円 <u>△11,977,389</u>
資 本 合 計		<u>△ 9,178,221</u>
負 債 資 本 合 計		<u><u>22,631,752</u></u>

個 別 注 記 表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準および評価方法

貯蔵品 先入先出法に基づく原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

減価償却の方法 定額法によっている。

主な耐用年数 建物 6～47年

構築物 6～35年

医療用器械備品 3～20年

(2) リース資産

減価償却の方法 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産については自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損および償還の免除による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。なお、貸倒実績率については、不納欠損処理していない債権のうち、3年経過した債権を貸倒処理額とみなして算出している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度における退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる高等看護学院分を除く）。

(3) 賞与引当金および法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる高等看護学院分を除く）。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定をもって固定資産に整理し、20事業年度で均等額を償却している。

II 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産および負債の額は、それぞれ4,453千円である。

Ⅲ 予定貸借対照表（当年度分）に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、13,293,619千円である。

Ⅳ セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

病院事業会計は、市立函館病院、市立函館恵山病院、市立函館南茅部病院および市立函館病院高等看護学院を運営しており、各病院および高等看護学院で運営方針等を決定していることから、この4つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
函館病院	市立函館病院（函館市港町1丁目10番1号，病床数668床）の運營業務
恵山病院	市立函館恵山病院（函館市日ノ浜町15番地1，病床数60床）の運營業務
南茅部病院	市立函館南茅部病院（函館市安浦町92番地，病床数59床）の運營業務
高等看護学院	市立函館病院高等看護学院（函館市港町1丁目5番15号，定員210人）の運營業務

2 報告セグメントごとの医業収益等

平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

（単位：千円）

	函館病院	恵山病院	南茅部病院	高等看護学院	合計
医業収益	16,322,387	585,753	465,614		17,373,754
医業費用	17,707,100	727,864	641,146		19,076,110
医業損益	△ 1,384,713	△ 142,111	△ 175,532		△ 1,702,356
経常損益	△ 387,413	△ 21,859	△ 87,782	1,297	△ 495,757
セグメント資産	20,793,056	839,718	437,134	561,844	22,631,752
セグメント負債	29,193,753	1,125,027	907,287	583,906	31,809,973
その他の項目					
他会計繰入金 （収益的収入）	1,187,210	145,672	119,859	59,491	1,512,232
減価償却費	1,380,409	59,402	28,115	28,102	1,496,028
特別利益	211,734	1,590	3,905	2,778	220,007
特別損失	7,000	500	500		8,000
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	124,576	△ 22,400	△ 8,164	△ 27,767	66,245

V リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内 59,303千円

1年超 190,098千円

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

リース債務（流動負債） 155,206千円

リース債務（固定負債） 146,978千円

VI その他の注記

1 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

(1) 修学資金貸付金に係る貸倒引当金

当年度において、償還の免除による損失31,200千円を処理するため、貸倒引当金31,200千円を使用する。

(2) 未収金に係る貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損による損失60,394千円を処理するため、貸倒引当金60,394千円を使用する。

2 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として348,893千円を支給するため、退職給付引当金348,893千円を使用する。

3 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出のうち、前年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）として468,088千円を支給（支出）するため、賞与引当金および法定福利費引当金468,088千円を使用する。